

校によって大きな差が生じている理由は。

答 学校によって床暖房やガス暖房器具が使用されていたり、エアコンに燃料が使われていたりと冷暖房機器等の違いによるものです。

問 湖南省単独で執行してきた施策をどのように評価されたか、令和4年度の決算を受けた上で、分析し、次年度への取り組みの道標に。

答 単独事業であつても効果があることを示した上で、国・県に働きかけていくという方法も一つであり、いかに少ない費用で最大の効果を得るかということを考えていく必要があります。

反対討論

原油価格や物価の高騰で生活費を圧迫している状況です。富裕層へ応分の負担を求め、

大企業の課税を強化し、格差の是正が必要です。また、人口を増やすため、働く場と住環境、子育て施策が重要です。

4中学校区を生活圏域と捉える小規模多機能自治構想で支所機能を復活すべきです。また、各拠点に市の職員の配置を求める市民の要望にも応えるべきと思います。

賛成討論

決算常任委員会での様々な資料から見て取れる実績などは、ウィズコロナを意識しながら少し落ち着きのある運営でした。市税は前年度より2.9%増という決算額で見込み額よりも多い結果でした。道路維持補修工事の事業費の大幅な増額で通路の24の要望箇所を全てクリア、道路環境の改善にも一定の成果を出しています。この不

安定な社会動向の中、限られた予算と人材で、事業を遂行されたことは評価されるべきで、賛成とします。

賛成多数で認定

議案第65号

問 未就学児にかかる国民健康保険税均等割の軽減措置の実績は。

答 未就学児対家人数が261人、対象世帯数は204世帯。減額した金額は、医療費245万7,663円です。

反対討論

本来所得のない子どもを均等割算定に入れること自体おかしなく、国・県へ軽減率拡充の働きかけと、国民健康保険料の引き下げも訴え、否とします。

賛成多数で認定

議案第66号

全員賛成で認定

議案第67号

問 健康診査の受診率

と傾向について

答 後期高齢者の受診率は43.7%で県内2位。男性47.7名、女性55.3名、合計1,030名です。

賛成多数で認定

議案第68号

問 地域包括支援センターの今年度の実施状況と令和6年度に向けた取り組みについて

答 各支所の機能がより身近になり、浸透してきたっており、相談件数状況も進んできています。令和6年度以降は、地域包括支援センター機能を完全委託させていただき、4力所が独立した形での体制を予定しています。

問 地域福祉権利擁護事業で令和4年度が0件の理由について

答 高齢者・障がい者などで、自身の金銭管理などができにくい方について社会福祉協議会

で管理していただくという契約に基づく事業です。そちらに結び付いた件数が0件でした。

反対討論

介護サービスの充実により、サービス給付が増えれば、比例して介護保険料が上がっていく仕組みで利用料の2割・3割の方がおられ、高齢者の負担能力を超えています。国への国庫負担割合を増やすこと、内容の改善を要求しつつ、地域で高齢者が自宅、施設どこであつても安心して過ごせるよう改善を求めるとし、否とします。

賛成多数で認定

議案第69号

全員賛成で認定

議案第70号

問 水道代滞納から給水停止までのプロセスについて

答 基本的には督促状を送付、次に給水停止

の文書通知を行い、その後、このままいけば給水停止になりますとの予告通知を行い最終的に給水停止となりま

す。その間、訪問もしています。令和4年度は、1,628件で約3,654万円です。

問 老朽化した施設の整備について

答 現時点では、有形固定資産減価償却率は52.47で、これが老朽化率を示し、法的耐用年数を超えているのが52.47であり、残りの約48%をこれから進めていかないといけない状況です。

全員賛成で可決及び認定

議案第71号

問 県道4号の管布設工事後の道路復旧工事について

答 仮舗装を行った次の年度に本復旧工事を行います。

全員賛成で可決及び認定